

津島の魅力を見つけて伝えたよ!

～つしまこども記者プロジェクトが開催されました～

問合 秘書広報課広報G ☎55-9584

小学5・6年生の児童11人が「長く続く津島のお店を調べよう!」をテーマに3チームに分かれて市内のお店を訪ね、取材した内容を壁新聞にまとめ、活動内容を発表しました。その様子を紹介します。

①キックオフイベント 中日新聞名古屋本社にて 7/23(木)

7月23日(木)に中日新聞名古屋本社を訪問し、社内の見学を行いました。新聞はどのように作られているかをしっかりと学び、今後の新聞づくりのイメージを膨らませることができました。また、新聞記者の方から、取材の進め方のイロハを教えてもらい、この後控える実際の取材ですぐに使えるコツなどを教えてもらいました。



②取材 それぞれの取材先にて 7/28(火)・31(金)

ワタシン
津島本店

ワタシン津島本店では創業から現在までのお店の歩みや、店舗運営での工夫について、お話を伺いました。また、こども記者たちが実際に横になり、アイランド固有の鳥の羽毛を使って作られた特別な掛布団をかけてもらおうと、「軽い」、「空気みたい」など感動の声が上がりました。



堀田新五郎 商店



堀田新五郎商店では、太鼓製造のきっかけや歴史、伝統技術の継承など様々な質問をしていました。また、製造の場にも特別に入れていただき、見たこともないような大きな太鼓を実際に叩かせてもらうなどめったにない貴重な体験ができました。



イトウ 写真館



イトウ写真館では、ずらりと並んだ可愛いドレスなどの衣装や小道具を見学したり、人物撮影のコツや工夫についてお話を伺ったほか、実際にモデルとしての体験も。普段は入れない非日常の空間と本格的な撮影を肌で感じることができました。



③壁新聞制作 津島市役所にて 8/7(金)

チームごとに分かれて、取材した内容をもとに壁新聞にまとめる作業を行いました。
まずは誰がどのテーマで記事を書くのか話し合い、それぞれのテーマに沿って原稿用紙にまとめ、新聞記事を書き上げます。その後、写真やイラストを使って、見やすく伝わるよう工夫し、タイトルを決めて、完成です。



④ 成果発表会 ヨシヅヤ津島本店にて 8/22(土)

ヨシヅヤ津島本店1階センターコートで、プロジェクトの集大成として「成果発表会」を開催しました。

こども記者たちはチームごとに順番にステージ上に立ち、取材を通して知った、それぞれの取材先の魅力や感じたことを発表しました。発表後は、こども記者一人ひとりに感謝状が贈呈されました。

今回のプロジェクトを通して、11人のこども記者たちは、津島市の魅力や取材先の皆さんの思いについてたくさん知ることができました。



⑤ 代表者インタビュー

Q1 参加した感想は？

Q2 津島市の好きなところは？



玉置 千景さん

A1 ふだんなかなかできない体験をさせてもらい、とても楽しかったです。これからも私なりに津島の魅力を伝えていきたいです。

A2 私は津島の伝統のものの風格や品が大好きです。また、天王祭をはじめとしたイベントがたくさんあるところも大好きです。



林 孝太郎さん

A1 ワタシン津島本店は、よく行っているのに130年の歴史と、知識を活かしてお客様に合う寝具を売っていたのを知りました。

A2 津島神社が大好きです。津島以外から来た観光客、津島市の人もありますし、年代も広く、子供から大人、お年寄りの方がいて好きです。